

## 会 議 録

会 議 の 名 称		平成28年度第2回子ども・子育て会議
開 催 日 時		平成29年3月22日(水) 午前10時～
開 催 場 所		役場庁舎2階 大会議室
議 題		(1) 「かわじま子育て応援プラン」の進歩管理等について (2) 川島町子どもの遊び場整備事業について (3) 川島町子育て支援総合センター「かわみんハウス」について (4) その他
公開・非公開の別		公開(傍聴人1名)
出席者	委 員	中谷茂一、高倉富美子、山口三葉子、粕谷克己、神山晴光、石川まり子、鈴木純子、笛木小春、新井久美子、鈴木恵美
	事務局職員	子育て支援課 山崎勝義、松本竹司、小島秀夫
配 布 資 料		資料1 平成28年度第2回川島町子ども・子育て会議次第 資料2 川島町子ども・子育て会議委員名簿 資料3 第2回 川島町子ども・子育て会議スライド資料 資料4 川島町子育て支援総合センター「かわみんハウス」図面 資料5 川島町産前・産後ヘルパー派遣事業について 資料6 かわじま子育て応援プラン概要版
審議会等の内容・概要		
<p><b>1 開会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・司会から、本日の会議は公開である旨を説明。</li> <li>・会議録の署名委員は粕谷委員と石川委員を指名。</li> </ul> <p><b>2 あいさつ 中谷会長</b></p> <p><b>3 議題</b></p> <p>(1) 「かわじま子育て応援プラン」の進歩管理等について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局より、かわじま子育て応援プランを今年度の実績について、説明。</li> </ul> <p>(2) 川島町子どもの遊び場整備事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局より、平成27年度から実施している子どもの遊び場整備事業について、今年度の実績を説明。</li> </ul> <p>(3) 川島町子育て支援総合センター「かわみんハウス」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局より、今年度整備した川島町子育て支援総合センター「かわみんハウス」について説明をし、4月16日(日)にオープン式典を予定していることのお知らせした。</li> </ul> <p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度新事業として産前・産後ヘルパー事業を開始したことを説明。</li> <li>・事務局より、委員の任期が終了すること、来年度はかわじま子育て応援プランの目標値等の見直し年度である旨を説明した。</li> </ul> <p><b>4 閉会 山崎子育て支援課長</b></p>		

## ご意見まとめ

### 「かわじま子育て応援プラン」の進歩管理等について

【委員】学童保育に4月からの入室申し込みがありました。長期休暇だけ預かってほしいという声もあります。そのような際にファミリー・サポートセンターで対応が可能だと思います。ファミリー・サポートセンター事業について説明をお願いします。

【事務局】ファミリー・サポートセンター事業は、サポート会員の家で一時的に託児をするものです。7時～19時までは1時間あたり700円（内200円を町が補助）、19時～21時は1時間あたり800円（内300円を町が補助）で利用できます。※2人目以降は半額です。詳細については、子育て支援課までお問い合わせください。

【委員】夏休みだけ学童保育で預かれるようにしてほしいとの要望もあります。ちなみに、子育て支援総合センターでの対応は可能でしょうか。

【事務局】総合センターでは誰でも、自由に来館し、遊ぶことができる施設です。施設を利用していただくことは可能ですが、託児は困難です。

【委員】学童保育では日頃から預けていただければ安定した保育ができます。長期休業の際に年少の児童がやっと慣れてきた段階で、家庭環境等も把握できていない上級生が入ってくることは、安全な保育環境を保つことが困難になります。

また、病気やアレルギーも把握していない子を長い40日間を預かるのは高いリスクがあります。学習状況（本人の勉強姿勢含む）を把握していない状況で夏休みの宿題を見るのも問題があります。

現在、お預かりしている児童については、ひとり親家庭も増えています。信頼していただいて長時間預けていただいていますので、その期待にも応えていかなければいけないと考えています。

なお、利用ニーズが多様化し、また、増加していることは把握しています。

【会長】保護者のニーズと事業者側の考えのバランスをとっていく必要があります。他の自治体の状況調査もぜひ、お願いします。ファミリー・サポートセンター事業は料金も発生します。保護者の働き方も非常に多様化しています。継続して検討すべき点が多くあると思います。

【会長】ファミリー・サポートセンター事業のサポート会員では救命講習は受けていますか？

【事務局】サポート会員になるための講習で会員の6名全員が講習済みです。

【会長】緊急サポート事業について、利用者はいないようですが、利用につながる相談レベルのものはなかったのでしょうか？

【事務局】今年度については問合せもありませんでした。ショートステイ・トワイライトステイ事業（町での実施はなし）などについてもそのような状況です。

【会長】（問合せの有無について）事業を知らないのか、利用希望がないのかは判断が難しいですが、周知はどうなっているのでしょうか。

【事務局】ファミリー・サポートセンター事業と合わせて周知していますが、周知が不十分かもしれません。保育園在園児の保護者にリーフレットを配布したり、広報紙にも定期的に掲載しています。

【会長】本当に困っている人ほど知らないのはよくあることです。今後も常に広報していただきたいです。困っている人の視点で周知をお願いします。

- 【会 長】一時預かり事業の実績ですが、幼稚園在園児の利用については、確保数を超えています。問題は起きていないでしょうか。  
(確保数5,700人分、実績利用者6,000人)
- 【委 員】利用者は、当日申し込みが可能です。園児が多ければヘルプの幼稚園教諭が入ることもよくあります。教室は結構いっぱいではあります。一つの教室に50人くらいです。
- 【会 長】そこが不安視している点です。現在何とかやり切っているが、無理してやっているのではないのでしょうか？
- 【委 員】30分利用なども1人としてカウントされているので常時一杯ではありません。
- 【会 長】利用できることはわかりましたが、実態が限界のことも考えられます。他の市町村の利用傾向も確認した上で方針を定めた方がいいと思います。
- 【事務局】本日は欠席されていますが、小林委員(利根川幼稚園園長)にも確認します。

#### 川島町子どもの遊び場整備事業について

- 【委 員】下小見野(友二)に町の公園ではなく、地域の個人の土地の使って作った公園があります。整備対象になるのでしょうか？
- 【事務局】児童遊園地ではなく、農村整備の補助金での整備した遊園地が2か所町内にあり、その1つになります。区長からはご相談をいただいています。  
全児童遊園地の整備が終わった段階で行うことを検討しています。
- 【委 員】対面座式ブランコは危険遊具ですが、残っている地域があります。どのような理由でしょうか。
- 【事務局】対面座式のブランコが大きく稼働することが問題でしたが、15cm程しか稼働しないよう修繕しました。町としては撤去を提案していましたが、地元でしっかり管理するという事で地元の意見を尊重しました。
- 【委 員】管理に関する地域のかたの同意を書面で残しておくべきだと思います。

#### 川島町子育て支援総合センター「かわみんハウス」について

- 【委 員】子育て支援総合センターで実施予定の事業はどのようなものがありますか。
- 【事務局】毎日、手遊び等の事業を実施します。
- 【委 員】相談業務等も行うことになる予定ですが、スタッフはどのような人員を配置する予定ですか。なお、今までは、さくら保育園では保育士が、子育て支援課では支援課職員が対応してくれていました。
- 【事務局】施設の運営を民間の事業者へ委託(指定管理者制度による)する予定です。スタッフは有資格者であることを条件とさせていただきました。
- 【委 員】総合センターで行うイベント時のスタッフの配置はどうなるのでしょうか？
- 【事務局】土・日、祝日や長期休暇ではスタッフを多く配置する予定となっています。
- 【委 員】地域のかたに協力してもらおうということも想定しているのでしょうか？
- 【事務局】地域人材活用も計画しています。
- 【委 員】送迎はしてもらえないのでしょうか。子どもが自転車で行くのは困難です。
- 【事務局】交通手段は川島町の問題点の一つですが、すぐ巡回バスを回すことは困難です。今後も検討していきたいと思います。
- 【会 長】川島町特有の問題点です。今後も是非検討してもらいたいです。
- 【委 員】オープンが目前ですが、告知方法は怎么样了か？
- 【事務局】3月の区長配送(3月24日実施)で4月の事業内容を掲載したチラシの全戸

配布を予定しています。

【委員】告知方法は非常に重要です。利用者の口コミ効果はおおきいので、周知方法は常に複数考えてほしいです。

【委員】全戸配布予定のチラシを拝見しましたが公共交通機関がないです。最寄りのバス亭もありません。駐車場はどのくらいあるのでしょうか？

【事務局】駐車場は施設の南側に50台分あります。

【委員】入館する入口は幼稚園と同様でしょうか？

【事務局】南側の駐車場からに公道に出ずに施設に入ることができる入口を新たに設置しました。

【委員】町内利用者は利用に入館費・利用料はかからないようですが、町外利用者はどうなっているのでしょうか？

【事務局】町内外問わず利用者からは入館費・利用料は徴収しません。

【委員】スタッフは何名確定していますか？

【事務局】8名確定しています。うち、町の再任用職員（町側管理者）が1名です。

【委員】（教育総務課長）スクーリング・サポートセンターでは、相談員3名、スクールソーシャルワーカー1名が学校がある日については、対応します。

【委員】前回の会議で指摘した危険とされる段差等はどのように対応したのでしょうか。

【事務局】クッション材等で対応する予定ですが、全てではありません。今後もその都度対応していきます。

【委員】長期休暇中について、他市町村だと午前中は未就学児、午後は小学生と利用を分けている場合があります。総合支援センターの場合、更に学童保育もあるため、常時40人弱の小学生がいることとなりますが、ホールや園庭等の利用について、はっきり時間を分けておいた方がよいのではないのでしょうか。

【事務局】平日について、ホールは午前中は支援センター（未就学児）、午後は児童センター（小学生以上）という分け方で利用していただく予定です。休日については学童側、指定管理者側と協議中です。外遊びのときに常時、スタッフが见ているのは困難です。エリア分け等も考えています（遊具で分ける）。



基本的には学童保育では総合支援センターの施設は利用せず、2部屋で保育するという事になっています。天候が悪いときなどは有効に利用していただけると考えております。

【会長】定期的な会議は行う予定ですか？

【事務局】4月は2回、以降月1回を予定しています。

【委員】18歳まで利用できるということになっていますが、夏休み等の長期休暇に職員のボランティア等に入ってもらう予定等はあるのでしょうか？

【事務局】指定管理者業者からもそのような事業を提案していただいています。事業については今後も子ども子育て会議の議題で意見をいただき、事業に反映していきたいと考えています。

署名	粕谷 克己  印
	石川 まり子  印